

24
時間

365
日体制

急な病気
やけが!



おおさか

#7119

つながらない場合は…下記の番号へ

06-6582-7119

※健康相談や現在かかっている病気の治療方針、医薬品などのご相談は、ご遠慮ください。

緊急時は迷わず119番へ



＜68歳男性／血栓性脳梗塞＞

前日から右手に痺れがあり、今朝から右目が見えにくくなったので心配になり相談。安心センターに相談した結果、救急車で病院へ搬送となった。

⇒ 緊急手術となり、11日間入院。

＜21 歳女性／卵巢腫瘍捻転＞

就寝中、下腹部の痛みで目が覚めた。

家には相談できる身内がないので我慢していたが、段々痛みが強くなってきたので相談。救急車で受診を勧められ、救急車で病院へ。

⇒ 緊急手術となり、4日間入院。

＜49歳男性／急性心筋梗塞＞

仕事中に、突然胸の痛みが起こった。

1時間ほど我慢していたが、痛みが治まらないので、病院を教えてくださいと相談。すぐに救急車で病院に行った方が良いと判断され、救急車で病院へ。

⇒ 緊急手術となり、7日間入院。

この事業は、大阪府内全 43 市町村で共同運営しています。

救急安心センターおおさかのしくみ

高



**119 番に
転送します。**

病院に行った方が
いい？

突然の病気や
ケガで困ったら...

医師
(看護師へのアドバイス)

緊急度の判定

#7119 または
06-6582-7119



轉運



救急車を
呼ぶべき？

- 電話受付
- 救急病院案内

○救急医療相談

低

近くの救急病院を
ご案内します。

〈救急病院案内とは〉

大阪府内の救急病院からの情報をもとに、ご相談のあった時点で診察可能となっている大阪府内の救急病院をご案内しています。(※ただし、急病の患者さんに対応しているなど、診察を受けられない場合もありますので、病院に行く前に必ず電話で診察できるかどうか確認してください。)

〈救急医療相談とは〉

看護師が、医師の支援体制のもと「今すぐ病院へ行ったほうがいいのか？」や「救急車を呼んだほうがいいのか？」などの相談に対応しています。



注意

あらかじめご了承ください👉

- 土曜、日曜、祝日、GW、年末年始は、電話が混み合っつながりにくい場合があります。
- IP電話やダイヤル回線では、「#7119」はつながりませんので、「06-6582-7119」からおかけください。
- 相談料は無料です。(通話料は利用者負担となります。)
- お薬の相談や現在かかっている病気の治療方針、健康、育児、介護などのご相談は、対応できません。